

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36204	やさしいソーイング Easy sewing	山本 豊	専門	1	選択	1・2年前期
科目の概要						
「カワイイ小物やギャザースカートを楽しく作ろう」をテーマとして、楽しくソーイングの基本を学んでいく。現在、ソーイングができることは特別な技能となっている。洋裁の技能を習得していることは、日常生活だけではなくファッション業界に就職する場合にも優位である。そこで、簡単に作れるカワイイ小物づくりを通して洋裁用具の使い方を学び、さらに、カワイイギャザースカート、カワイイトップスを制作することで縫製の基本技術を学習する。作品制作は、制作計画表を作り計画に添って制作する。また、授業での気づきを記入する。						
学修内容			到達目標			
①洋裁に使用する用具や材料の使用方法を学び、適切に使用できるようになることを目的とする。			①洋裁の基本的知識を修得する。 ・目的に合った洋裁用具の使用方法が修得できている。 ・生地と制作物との整合性が修得できている。 ・生地の性質にあった扱い方ができる。			
②縫製の基本技術を学び、応用できるようになることを目的とする。			②服の構造についての基本的知識を修得する。 ・正しい採寸ができる。 ・型紙制作ができる。 ・生地あった裁断方法ができる。 ・目的に合った縫製ができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前踏出す力	主体性	授業時間内だけでなく、授業外時間や自宅等で自主的に制作を進め、より良い作品、多数の作品を制作している。				
	働きかけ力					
	実行力	本科目の到達目標、評価方法、到達目標の基準を確認し、自身の制作目標を設定する。設定した目標を意識し、達成できる。				
考え抜く力	課題発見力	生地や目的を考慮し、適切な裁断や縫製方法を選択することができる。				
	計画力	決められた『計画表』を作成し、締切に遅れないよう進捗状況に合わせて随時計画を見直している。				
	創造力	作品に授業で修得した知識・技術を活用した工夫が見られる。				
チームで働く力	発信力	教員から技術指導を受ける際、制作状況、自己の考え、疑問点をわかりやすく教員に説明できる。				
	傾聴力	教員から指導を受ける際、聴く姿勢(うなずき、あいづち)が見られる。重要な点はメモをとり、疑問や不明な点は質問して、指導内容を正しく理解する行動ができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	時間、ルールを厳守し、自己の都合により解釈を変えない。道具について、決められた扱いを守る。授業開始時には必要道具を揃え、受講できる態勢ができていること。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト:MODE et MODE ・ELLE ・high fashion ・VOGUE 参考文献:なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:アパレルパターンメイキング、やさしいソーイング、ドレーピング、ファッションコンテスト 資格との関連:なし						
学修上の助言			受講生とのルール			
・制作計画予定に到達できなかった場合は、必ず次回授業までに到達しておく。			・実習授業であるため、欠席しないこと。 ・ファッションコンテスト、総合ゼミナールの履修を予定している学生は、1年次に履修するのが望ましい。 ・作品制作費用として生地代、その他材料費が必要となる。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験		①	
		②	
小テスト		①	
		②	
レポート		①	
		②	
成果発表 (口頭・実技)		①	
		②	
作品	70	①	✓
		②	✓
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓
		②	✓
その他	20	①	
		②	✓
総合評価 割合	100		

【到達目標の目安】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)およびC(可)の基準
<p>到達レベル S を得るには、A の基準を満たした 2 枚目のギャザースカートを制作し提出する。</p> <p>以下は到達レベル A の基準である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題を指導通り完成でき、美しく仕上げている。 ・毎回の学習予定より早く制作でき、学習した技術を正しく使用し制作している。 ・制作ノートに授業内容のまとめだけでなく、自身の気づきが書かれている。 ・ギャザースカートのギャザーが美しく表現できるために最適な生地が購入できる。 ・積極的に適切な質問ができる。 	<p>到達レベル B の基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導通り課題が完成している。 ・毎回の学習予定が時間内で終了している。 ・制作ノートに授業内容がまとめられている。 ・ギャザースカートに適した生地が購入できる。 <p>到達レベル C の基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・到達レベル B の基準に達してきたい。

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ガイダンス ・制作の必要性その意義について学習する。 ・制作計画と計画表の書き方について学習する。	講義	・授業の目的と意義を理解し、実習に必要な物を準備できる。 ・制作計画と計画表に制作予定が記入できる。	(予習) 実習に必要な用具の注文あるいは準備をする。 材料の注文をする。	60	実行力 計画力
2週 /	・制作に必要な用具の名称、扱い方について学修する。(ハサミ、ミシン、ロックミシン、アイロン、針など)	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・洋裁用具を目的別に使う事ができる。	(復習) 遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。	30	計画力 実行力 傾聴力 発信力
3週 /	・カワイイお弁当袋の作り方を学修する。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・ロックミシンが使える。 ・脇をミシンで縫える。	(復習) 遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。	40	計画力 実行力 傾聴力 発信力 規律性
4週 /	・カワイイお弁当袋の作り方を学修する。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・ひも通しの部分をミシンで縫える。 ・ひもを通すことができる。	(復習) 遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。 予習: シュシュの生地を準備する。	60	主体性 計画力 実行力 傾聴力 発信力 規律性
5週 /	・シュシュの作り方を学修する。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・生地が裁断できる。 ・シュシュが作れる。	(復習) 遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。 (予習) ギャザースカートの生地を準備する。製図用紙を準備する。	60	計画力 実行力 傾聴力 発信力
6週 ～ 9週	・ギャザースカートの制作方法を学修する。 ・型紙の作り方を学修する。 ・型紙のカットの仕方を学修する。 ・地の目を合わせる方法を学修する。 ・縮地の方法を学修する。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・板書の型紙を製図用紙に写している。 ・型紙をカットできる。 ・地の目を合わせることができる。 ・縮地の準備ができる。	(復習) 遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。 (予習) 縮地をしてくる。	60	計画力 実行力 傾聴力 発信力
	・素材に合った裁断方法を学修する。 ・縫製する部分に印の付け方を学修する。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・裁断ができる。 ・縫製する部分に印を付けている。	(復習) 遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。	60	計画力 実行力 傾聴力 発信力
	・前、後ろの脇の縫い代にロックミシンをかける。 ・前、後ろの脇線をミシンで縫う。 ・脇の縫い代をアイロンで割る。 ・裾にロックミシンをかける。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・縫い代にロックミシンがかかっている。 ・前、後ろの脇線がミシンで縫える。 ・脇の縫い代がアイロンで割れている。 ・裾にロックミシンがかかっている。	(復習) 遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。	60	主体性 計画力 実行力 傾聴力 発信力 規律性
	・素材に合った裾上げを学修する。 ・ベルト生地を縫い付ける。 ・ゴムを通す所を作る。 ・ゴムを通す。 ・仕上げアイロンをかけ着装し評価を受ける。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・素材に合った裾上げができる。 ・ベルト生地をスカートに縫いつけられる。 ・ゴムを通す部分が作れる。 ・ゴムを通している。	(復習) 遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。 (予習) ノースリーブブラウスの生地を準備する。製図用紙を準備する。	60	計画力 実行力 傾聴力 発信力 規律性

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
10週 ～ 13週	トプスの制作方法を学習する。 ・型紙を作る。(身頃、衿ぐり・袖ぐりの身返し) ・型紙をカットする。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・板書の型紙を製図用紙に写すことができる。 ・型紙をカットできる。	(復習)遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。 (予習)製図用紙を用意する。	60	計画力 実行力 傾聴力 発信力
	・地の目を合わせる。 ・生地と接着芯の裁断をする。 ・縫製するところに印を付ける。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・地の目を合わせている。 ・裁断ができる。 ・印が付いている。	(復習)遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。 (予習)縮地をしてくる。	60	計画力 実行力 傾聴力 発信力
	・縫い代にロックミシンをかける。(肩線、脇の縫い代) ・肩、脇を縫い合わせる。 ・縫い代をアイロンで割る。 ・衿ぐり、袖ぐりの身返しに接着芯をアイロンで貼り付ける。 ・衿ぐり、袖ぐりに身返しをしつけ糸で縫い付ける。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・縫い代にロックミシンがかかっている。 ・肩、脇を縫い合わせている。 ・接着芯がはれている。 ・衿ぐり、袖ぐりに身返しを縫い付けている。	(復習)遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。 (予習)所持しているトプスの縫い方を観察してくる。	60	主体性 計画力 実行力 傾聴力 発信力 規律性
	・衿ぐり、袖ぐりの身返しをミシンで縫う。 ・身返しの縫い代を5ミリに切りそろえる。 ・縫い代に切り込みを入れる。 ・縫い代をアイロンで割る。 ・衿ぐり、袖ぐりの身返しを返し、出来上がりの割りにアイロンをかける。 ・裾にロックミシンをかける。 ・裾のロック部分をアイロンで折り返す。 ・裾に仕上げミシンをかける。 ・仕上げアイロンをかける。 ・着装して評価を得る。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・衿ぐり、袖ぐりの身返しが縫えている。 ・5ミリに切りそろえている。 ・切り込みを入れている。 ・アイロンで割れている。 ・出来上がりの割りにアイロンをかけている。 ・裾にロックミシンがかかっている。 ・裾を折り返している。 ・裾の仕上げミシンがかかっている。 ・仕上げアイロンをかけている。	(復習)遅れている予定を計画通りに仕上げてくる。制作記録をまとめる。 (予習)所持しているトプスの縫い方を観察してくる。	60	主体性 計画力 実行力 傾聴力 発信力 規律性
14週 ～ 15週	・学修した知識と技術を使い、自由作品制作に挑戦する。	実習 提出した計画表に記述で返答しフィードバックする。	・実習6回目から13回までの基本的縫製工程の知識と技術を使い自由作品を制作することができる。	(復習)制作記録をまとめる。 (予習)今まで学んだ技術と知識の確認をしてくる。	各60	計画力 実行力 傾聴力 発信力 課題発見力 創造力

能力名:①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 ④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 ⑦発信力 ⑧傾聴力
⑨柔軟性 ⑩情況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力